

事業所名

ぞうのしっぽ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2026年

2月

28日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの笑顔を広げ感性を引き出す空間作りを目指す ひとりひとりの個性を大切に思い、安心できる居場所を目指す 子どもたちの成長を見守り、育て、サポートしていく 保護者の方々、支援者の困りごとに寄り添い、都度、情報共有を行い連携した支援力を高めていく 社会資源の1つとしてネットワークを広げ、地域と共存を目指す 「できない」を「できる」という方向に導き、チャレンジ精神を養う職場を目指す 					
支援方針		重症心身障がい児および医療的ケア児を対象に、医療・療育・生活支援を一体的に提供する 発達の土台形成を目的とし、安心できる環境の中で「感じる・関わる・伝える」力を育てる					
営業時間		9時	15分から	18時	15分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> バイタルチェック、全身状態の観察を行う 喀痰吸引、経管栄養等の医療的ケアの実施 生活リズム(睡眠・食事・排泄)の安定支援を行う 感染予防、衛生管理に務める 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ポジショニング、姿勢保持支援の実施 関節拘縮予防、筋緊張緩和の調整 感覚刺激(触覚・前庭覚等)の提供 寝返り・座位等の基礎運動支援の維持・向上 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 覚醒レベルや体調に応じた活動設定を行う 視覚・聴覚刺激による認知への働きかけを行う 安心できる環境設定による情緒安定を図る 反応を引き出す関わりを行う 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 視線・表情・発声の読み取る支援 意思表示の支援(表出の機会確保) スイッチ等の代替コミュニケーションの活用する 「伝わる経験」の積み重ねによる意欲向上を図る 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 特定の大人との安定した関係形成の構築する 安心できる1対1関係の構築 同空間での他児の存在に慣れる支援を図る 愛着形成を重視した関わりを行う 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 日々の健康状態、医療ケア内容の共有を行う 家庭での関わり方やケア方法の助言を行う 保護者の不安軽減支援を行う レスパイト機能の提供を行う 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 保育所、幼稚園、認定こども園等への移行を見据えた支援を行う 集団生活に向けた基礎づくり(生活リズム・対人関係)を支援する 環境変化に適応できるよう段階的な関わりを実施する
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 主治医、訪問看護との連携を行う 相談支援専門員との情報共有を行う 保育所等との連携支援(必要時)を行う 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて公的な外部研修に参加し、それらの内容を社内のスタッフに伝達する社内研修を併用しながら、支援員の知識と技術の向上を図る
主な行事等		各季節に沿ったイベントを開催する。例として、花見、七夕祭り、夏祭り、クリスマス会を企画する。※体調に配慮した季節行事の実施・感覚刺激や季節感を感じる活動・外出は安全確保が可能な範囲で実施					